

新型コロナウイルス感染症に関する総合窓口を設置しています。

市民へのお願い

- 不要不急の県外への外出は自粛してください。特に「3つの密」のある場や感染が流行している地域への移動は極力自粛してください。
- 手洗いや消毒などによる手指衛生、人と人との距離の確保、マスク着用、「3つの密」の回避など、感染防止対策を徹底してください。
- 感染防止対策のできていない「特定の飲食店」の利用は控えてください。
- 発熱や風邪の症状などがある場合は、外出を控えてください。
- いつ、どこで、誰が感染するのかわかりません。正しい知識、情報に基づいた判断、行動を心掛けましょう。

新しい生活様式の実践例

人との接触を8割減らす10のポイントを紹介。自分や身近な人、地域や社会を守るため、日常生活を見直してみましょ。

- ビデオ通話でオンライン帰省
 - 買い物は1人か少数で、すいている時間に
 - ジョギングは少数で。公園はすいた時間や場所を選んで
 - 急がない買い物は通販で
 - 飲み会はオンラインで
 - 診療は遠隔診療。定期受診は間隔を調整
 - 筋トレやヨガは自宅で
 - 飲食は持ち帰りや宅配も
 - 仕事は在宅勤務。通勤は医療やインフラなど社会機能維持のために
- 3つの密を避けましょ**
- ①換気の悪い密閉空間
 - ②多数が集まる密集空間
 - ③間近で会話や発声する密接空間
- 会話にはマスクをつけて

参考：厚生労働省ホームページ

市の感染予防対策の一部

【学校】

- 感染症予防教育
- よく手を触れる場所の消毒
- サーキュレーターなどによる教室の換気や非接触型体温計の導入
- 偏見や差別防止のための人権教育
- オンラインを活用した生徒会活動や教職員会議 など



総務課 ☎0968(25)7111 ※(土)日(祝)を除く
【受付時間】(月)～(金)午前8時30分～午後5時15分

事業者へのお願い

- 感染拡大予防ガイドラインや県が示すチェックリストなどで感染防止対策を徹底し、市民に分かるようにステッカーやポスターなどを掲示してください。
 - 催事を開催する場合は、感染防止対策を徹底し、延期できる催事はなるべく延期してください。
- ▶ 業種別の感染拡大予防ガイドライン
新型コロナウイルス感染症対策(国)のホームページから見るができます。
<https://corona.go.jp/prevention/>
- ▶ 感染防止対策チェックリストとステッカー
県のホームページからダウンロードできます。
https://www.pref.kumamoto.jp/kiji_33365.html



アプリを活用ましょ

新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」

感染者と接触した可能性がある場合、通知を受け取ることができるスマートフォンのアプリです。プライバシーは確保されます。詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください。

iPhoneはこちら



Androidはこちら



感染したかもと思ったら

県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口

☎096(300)5909 ※24時間対応

最新情報はホームページから

新型コロナウイルス感染症対策(国)

<https://corona.go.jp/>

各種支援策や業種別の予防ガイドラインなど、新型コロナウイルス感染症に関する情報を掲載。



市や県、首相官邸、厚生労働省のホームページでも情報を掲載しています。最新の情報を確認してください。

下記以外に、寄贈されたマスクや消毒液を高齢者福祉・介護施設や保育所などへ配布しています。

【公共施設】

- カウンター(窓口)にパーテーションや消毒液を設置
- 定期的な換気や消毒
- 職員の分散勤務
- AI検温器の一部導入
- 公民館など施設利用時の感染予防対策の徹底 など



市職員の感染について

市では、職員の感染を確認した7月27日に市役所本庁舎を閉館し、県の指導に基づき、28日にかけて本庁舎全館の消毒作業を実施しました。また、2例目の職員の感染確認後、感染者との濃厚接触者はいなかったものの、念のため関係職員18人のPCR検査を実施。全員陰性でしたが、大事をとって関係職員を分散勤務させました。本庁舎では定期的に机や記載台などの消毒を行い、感染予防対策を徹底しています。



職員による本庁舎の消毒

市職員感染確認後の対応

7月23日(木)～26日(日) 休日

- 27日(月) ▶ 職員1例目の感染確認(職員の濃厚接触者1人)
▶ 午後3時15分 本庁舎閉館
▶ 午後9時 市長記者会見
- 28日(火) ▶ 本庁舎全館の消毒を実施
▶ 職員2例目の感染確認(職員の濃厚接触者0人)
※1、2例目とも23日以降は出勤していない
▶ 職員1例目の濃厚接触者(職員)のPCR検査結果は陰性。自宅待機。
- 29日(水) ▶ 念のため、関係職員18人を朝から自宅待機させ、順次PCR検査を実施
▶ 本庁舎開館
▶ 午前11時 市長記者会見
▶ 午後3時 本庁舎を再び閉館(職員18人のPCR検査結果が出るまで)
- 30日(木) ▶ 職員18人の検査結果判明。全員陰性だったが大事をとり翌日から分散勤務
▶ 午後1時から本庁舎を開館
- 8月6日(水) ▶ 自宅待機と分散勤務の職員を通常勤務へ

※陽性の職員2人は軽症で、すでに退院しており、8月21日現在は自宅待機・健康観察中です

県では、7月下旬からクラスターの発生や新規感染者が急増しており、県のリスクレベルは「レベル4 特別警報」へ引き上げられています。(8月21日現在)

市でも職員の感染が確認されたことを受け、改めて感染対策の徹底に力を入れていきます。自分や大切な人を守るために、今一度、感染予防対策を行うとともに、感染症に関する人権への配慮をお願いします。

自分や大切な人を守るために

新型コロナウイルスとともに生きる



市長より

正しい情報に基づいた行動を7月下旬、本市職員2人の新型コロナウイルスの感染が確認されました。市民の皆さまには本庁舎閉館などにより多大なご不便とご心配をおかけしました。心よりお詫び申し上げます。これまで全庁挙げて感染防止策を講じてきましたが、改めて皆さまの不安の解消に全力で努めてまいります。また県内での感染拡大に伴い、さまざまな伝聞情報や飛び交っています。市民の皆さまにおかれましては、県や市が発信する正しい情報に基づいて行動していただくようお願いいたします。

菊池市長
江頭 実

